

2022年9月21日

お客様各位

宮古信用金庫

みやしん「子どもたちによる絵画展」写生会の実施について

宮古信用金庫（理事長 齋藤浩司）は、東日本大震災復興支援プロジェクトとして発足した「東北・夢の桜街道運動」に参加し、「桜の絵画展示・コンクール」を開催してまいりましたが、昨年9月をもって同運動は終了となりました。今年度からは「子どもたちによる絵画展」と名称を変更し、観光振興・地域づくり運動を応援するべく取組みを継続することといたしました。

第1回となる今回は、7月に就航した遊覧船「宮古うみねこ丸」を題材とし、宮古市立鋸ヶ崎小学校（3年生：19名）にご参加いただき、9月13日に写生会を実施いたしました。



▲7月に就航した遊覧船・宮古うみねこ丸



▲宮古美術協会の菊池和弘氏を講師に迎えました。
船の描き方について真剣に話を聴く子どもたち。



▲写生中の様子



▲写生会後に宮古うみねこ丸の前で記念撮影

写生会終了後は、学校の授業にて水彩絵の具での色塗りが行われました。完成後の子どもたちの作品につきましては、多くの皆様にご覧いただけるよう10月以降に宮古市内での展示を予定しております。絵画展の開催日等が決定いたしましたら改めてご案内いたします。

宮古信用金庫では、今後も地方創生や地域支援にかかる活動を継続して参ります。



▲今回の写生会の御礼の寄書きを鉾ヶ崎小学校3年生の皆様いただきました。完成した絵画とともに記念撮影。

いつもふれあい
宮古信用金庫